Wi2 300、「阪急電鉄」の駅構内、商業施設でサービス開始

2012年8月30日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高津智仁、以下「Wi2」）は、阪急電鉄株式会社（本社：大阪市北区、取締役社長：角　和夫）が運営する阪急電鉄の駅構内および主要商業施設において、Wi2のWi-Fiサービス、「Wi2 300」を提供開始します。2012年8月30日より神戸線の武庫之荘駅、園田駅、阪急三番街、阪急西宮ガーデンズにて提供を開始し、今後すべての路線、および阪急阪神ホールディングスグループの主要商業施設へ拡大します。

スマートフォンやタブレットPCを筆頭としたWi-Fiによるインターネット接続が可能な情報端末の急激な普及で、公共施設や商業施設など人の集まる場所でのWi-Fiのニーズは拡大しています。阪急電車は、大阪梅田と神戸、京都、宝塚を結ぶ鉄道機関で1日に約195万人にご利用されている公共交通機関です。その基幹路線である神戸線を中心にご利用者の多い駅構内、および大型ショッピングセンターなどの商業施設に「Wi2 300」を導入することで、「Wi2 300」のユーザは便利で快適なインターネットサービスが利用可能となります。

【サービス概要】

1.提供エリア及びスケジュール

◆鉄道駅構内（ホーム・コンコース）

2012年8月30日　　：神戸線　武庫之荘駅、神戸線　園田駅

2012年9月末まで　　：神戸線　塚口駅、夙川駅、岡本駅、六甲駅

2012年10月以降　　：上記以外の各駅へ順次拡大

◆商業施設

2012年8月30日　：阪急三番街、阪急西宮ガーデンズ

2012年9月以降　：阪急阪神ホールディングスグループのその他商業施設等

2.ご利用手順

SSID:"Wi2premium_club"（*1）にアクセスし、ネットワークキーを入力後、ブラウザを立ち上げ、ユーザIDとパスワードを入力してください。もしくは接続ツール、Wi2 Connectの最新版を使えば、自動接続が可能です。

Wi2は、公衆無線LAN環境を拡大しユーザの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルにWi-Fiなどの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力して参ります。

*1 SSID:Wi2premium_clubについて

SSIDとは、「ESSID」「ネットワークネーム」とも呼ばれますが、「Service Set ID」の略で、無線LAN接続時に特定のネットワークを指定する識別名です。Wi2は、従来のSSID：Wi2及びWi2_clubに加え、急拡大しているエリアにおいて、SSID：Wi2premium及びWi2premium_clubを展開しています。一定規模のエリア構築が完了する今冬以降を目処に、より広いエリアでご利用頂ける「Wi2 300プレミアムプラン」（仮称）サービスを開始するとともに（価格については未定）、現在の「Wi2 300」定額プラン（380円）を「Wi2 300ベーシックプラン」（仮称）と位置づけ、お客様が各々のエリアのニーズに応じて、プランを選択して頂けるようにしていく予定です。なお、既存の「Wi2 300」の定額プラン及び従量制プランのユーザの皆様は、「Wi2 300プレミアムプラン」のサービス開始までの期間において、「プレミアムエリアお試しキャンペーン」として、追加料金等は一切なしで、SSID：Wi2premium及びWi2premium_clubのエリアをご利用頂けます。